

福岡県とバンコク都との友好協力関係の更なる強化に関する覚書

福岡県とバンコク都は、2006年2月8日に友好提携を締結し、経済、環境、文化、教育、観光、青少年など幅広い分野で交流を積み重ね、目覚ましい成果を上げてきたところである。

この友好提携を契機に、両地域の交流が活発化し、2010年10月には、両地域をつなぐ活動拠点として、福岡県バンコク事務所が開設されたところである。

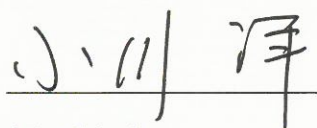
2012年2月10日には、友好協力関係強化に関する覚書を締結し、青少年分野で次世代を担う若者同士の理解と友情を更に深める交流を行うとともに、環境分野で人材育成や教育啓発などに重点を置いた交流を行ってきた。

友好提携10周年の記念すべき年に、福岡県とバンコク都は、これまでの実績を踏まえ、両地域並びに日本とタイ王国両国の今後の更なる発展と連携強化を目指し、新たに高齢者施策分野での交流に取り組むことに合意する。

この覚書は、2017年2月21日にタイ王国バンコク都において、日本語、タイ語及び英語でそれぞれ2通作成され、署名の日から効力を生ずる。なお、言語の解釈に相違が発生する場合は、英語版の解釈に依るものとする。

日本国福岡県

タイ王国バンコク都



福岡県知事

小川 洋



バンコク都知事

アサウィン・クワンムアン